

## 2022年度 第2回伊奈中学校 PTA 理事会 議事録

日時： 令和4年8月26日（金）午後6時00分～7時00分

場所： 伊奈中学校 2階 図書室

参加者： 学校PTA担当教職員3名・PTA本部役員10名・各委員会代表者7名

### 1 開会のことば

### 2 PTA 会長あいさつ

#### ■PTA の状況

この夏は多くの生徒たちの活躍に驚かされた。コロナ禍でも出来ることを見つけ自分を磨いてきたのだろうと思うと、大人としても考えさせられる思いでもあった。PTA 活動も時代とともに変化していくべきもので、この理事会も今年度は「意見交換会」というものを企画した。忌憚のないご意見をいただき、建設的な議論につなげていきたい。

最後に、先日保護者より「今年度の伊奈中、変わりましたね！ありがとうございます。」という旨のお褒めの言葉をいただいたことを紹介する。お話を聞くと、PTA の活動によるものだけでなく、学校の先生たちの頑張りによる変化が多数含まれていて、大変ありがたいご意見でした。引き続き今年度の残りを頑張っていきたい。

### 3 学校長あいさつ

#### ■関東大会出場

出場を祝い激励をする横断幕の制作、ありがとうございます。100点でなくてもよいから100%頑張るんだと、日頃指導してきたが、生徒たちの頑張りはずばらしかった。自慢の生徒です。

#### ■オープンスクールの学校紹介制作

とても評判がよかった。学校で制作するのとはまた視点のちがった良い紹介もあり、よいものを作っていた。

小学生からは、「学校の雰囲気があった」、「先生がやさしい」、「授業が楽しかった」、「伊奈中に来るのが楽しみになった」、といった声が聞けた1日だった。

#### ■メール誤送信の件

すでにご案内のとおり、メールの誤送信があった。大変申し訳なく、今後再発防止に努めます。

#### ■通学路の危険箇所指摘の件

地区委員による通学路の危険箇所指摘、大変ありがたく受け取りました。

### 4 参加者自己紹介

### 5 議題

#### ① 各委員会の活動計画、状況報告

##### ■校外指導委員会

当初立てた計画に基づき、立哨活動をしています。

##### ■地区委員会

通学路の危険箇所をリストアップして行政へ届けるといことで、これまでに手分けして19箇所の危険箇所をリストアップし、資料にまとめたところ。まとめた資料は会長から市の担当者に手渡しされた。引き続き、その後の経過については会長より報告を待ちたい。

##### ■教養体育委員会

生徒に本物を体験してもらいたいと考え、講演会等の開催を検討してきた。委員会で案を出し合い、演者との調整を行い、11月3日、11月25日に公演を企画したところ。

##### ■広報委員会

広報誌「ははたき 137号」を7月に配付した。また、137号を基に制作した学校紹介を8月2日のオープンスクールにて配付した。現在は138号の制作にとりかかっている。

#### ② 意見交換会

##### 前回までの確認

制服の検討については、令和6年度より、性の多様化に対応できる制服を追加する方針の確認。その他、資料に基づいたアンケートの結果の説明があった。

豪雨等の悪天候時のバス通学については、それを妨げるものではない。引き続き緊急情報メール等を活用し、適宜情報を出し、生徒の安全確保を第一に対応していきたい。

#### (1) デジタル連絡ツール「スクリレ」の導入（試行）について

学校から家庭への連絡手段として、理想科学工業株式会社が運営している デジタル連絡ツール「スクリレ」を導入の試行をすることにした。

##### ■背景

現在使用している茨城県の緊急メール配信システムには欠陥があり、使用している幼稚園や小中学校等が本当に一斉に配信をしなければならない局面にて、メールが数時間届かなかったり、複数配信したメールの順番が数時間後に入れ替わって届いたりするなどの問題があった。

## ■ 導入のポイント

スマートフォンのアプリに、直接連絡が可能で、開封確認も可能になる。また、オプション機能(有償)の導入により、個別の保護者を選択しての連絡が可能になる。現在伊奈中学校には電話回線が2回線しかなく、放課後になると欠席生徒等への連絡をその2回線で待合いながら行う必要があるが、そこが改善できる。

## ■ 費用について(会長より補足)

「スクリレ」の導入にあたり、学校より相談を受けた。特に個別連絡が可能になるオプションは有用で、電話回線の数という制限による待ち時間や業務の調整から解放され、とても多忙で改善が望まれる教職員の働き方改革につながる。こうした、「費用をかけることで改善できるもの」でリーズナブルなものは積極的に進めたい。

課題は費用の出所で、PTA としては、行政にご負担いただくのが当然と考えている。しかし、PTA とは異なり行政の予算はすぐに動けるものではない。そこで、今回は試験導入という形で PTA が令和 5 年 3 月分までのオプション費用を負担することにした。オプション機能の有用性評価に使いつつ 1 日も早い改善を狙う。

それらの結果も基にさせていただき、令和 5 年 4 月以降の費用負担については、行政にてご検討いただきたい。

## (2) 部活動の地域移行の検討状況について

《出席者より》

今の 2 年生が入学する際の説明会で、部活動の地域移行の話があった。近隣の市の状況を聞くと進んでいるところもあるようだが、現状を教えてください。

《学校より》

つくばみらい市では現在検討をすすめているところ。令和 5 年から 7 年にかけての 3 年間で地域移行をすると、文部科学省が情報を出している。3 年間かけて土日の部活は地域に移行するなどの案も出ているが、まだ確定的な情報は少ない状況にある。

## (3) 濃厚接触者に対する授業のオンライン配信について

《学校から》

濃厚接触者等に対する生徒の学びの保証をするため、9 月 12 日(月)から 9 月 30 日(金)の期間にて試験的に実施する。試験期間中は学習用タブレット端末と充電器等を家庭に持ち帰ることになる。

## (4) 制服の検討について(選択のポイント講習)

制服のデザイナー等により、下記の項目に沿って選択のポイントが解説される勉強会が開かれた。

- ・制服の役割
- ・近年の傾向
- ・多様な性への対応
  - 一概に共通にすればよいというものでもない。
  - 呼称も「男子用」「女子用」ではなく、「1 型」「2 型」「3 型」と呼ぶところもある。
- ・素材説明
  - 中学校はポリエステルが多い素材が選択されやすい。
- ・ニット素材について
  - ジャージと同じ。よれたり、ひじぬけ、てかりなどの原因にもなるので適材適所での使用がよい。
- ・SDGs リサイクル性
- ・流通ルート
  - 価格にも関係するため、慎重に検討すべきである。
- ・分納と一括

会場には素材やデザインの異なる制服が並べられ、参加者は手にとって質感などを確認していた。

## 6 学校からの連絡等

### ■ 9 月 1 日(木)より学校が始まります

長期休み明けのフォローをしっかり行いたい。ご家庭でも、生徒の心に寄り添ってほしい。

### ■ 9 月 8 日(木)の授業参観について

予定通り行う見通しである。

### ■ 10 月 17 日(月)引き渡し訓練について

生徒たちは居住している地域の小学校に向かい、そこで引き渡しをされる。陽光台地区では 300 人を超える生徒がいるため、避難経路や方法について検討をしている。

## 7 今後のスケジュールについて

今年度最後の理事会は令和 5 年 2 月ごろ開催予定

## 8 閉会のことば